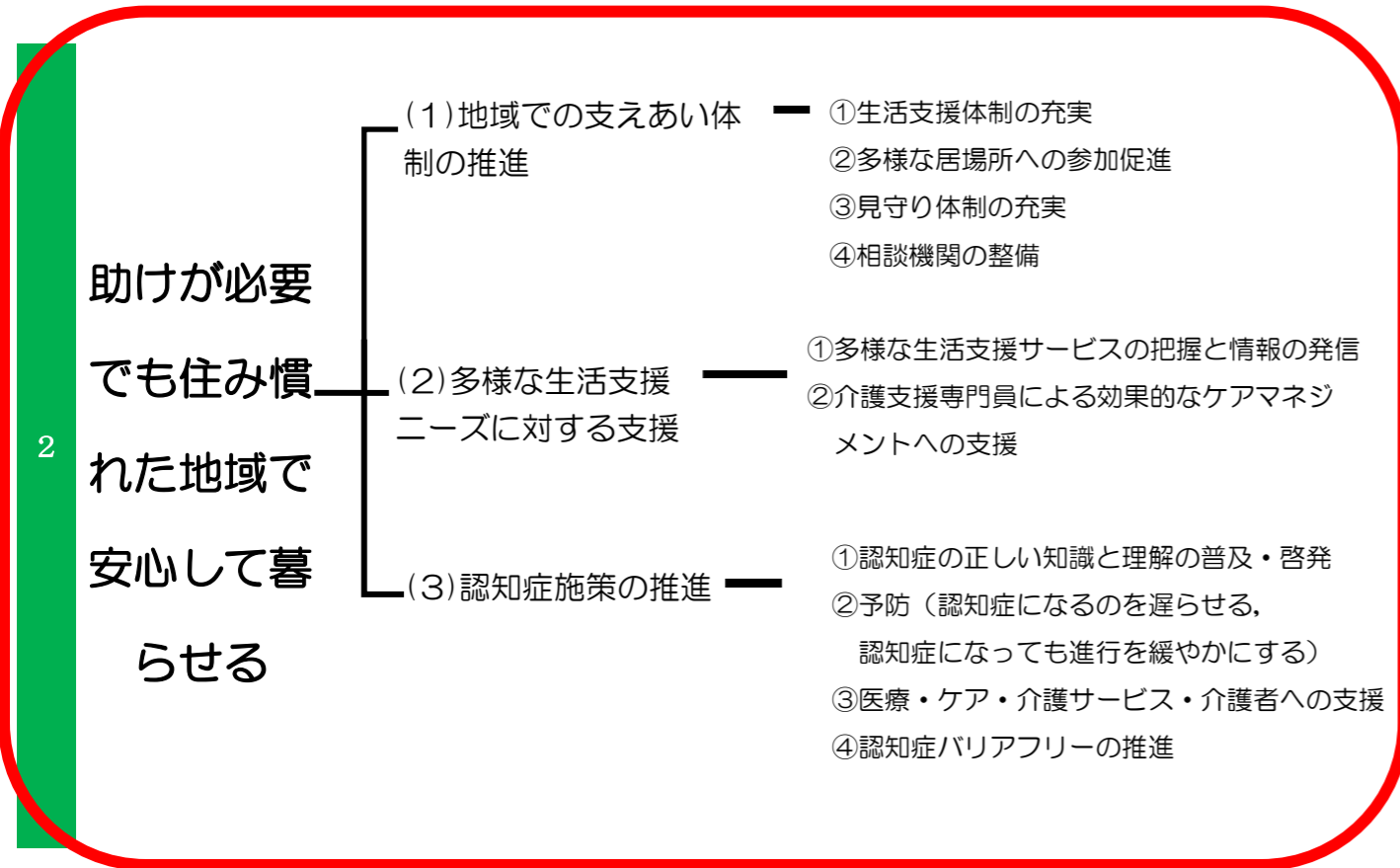
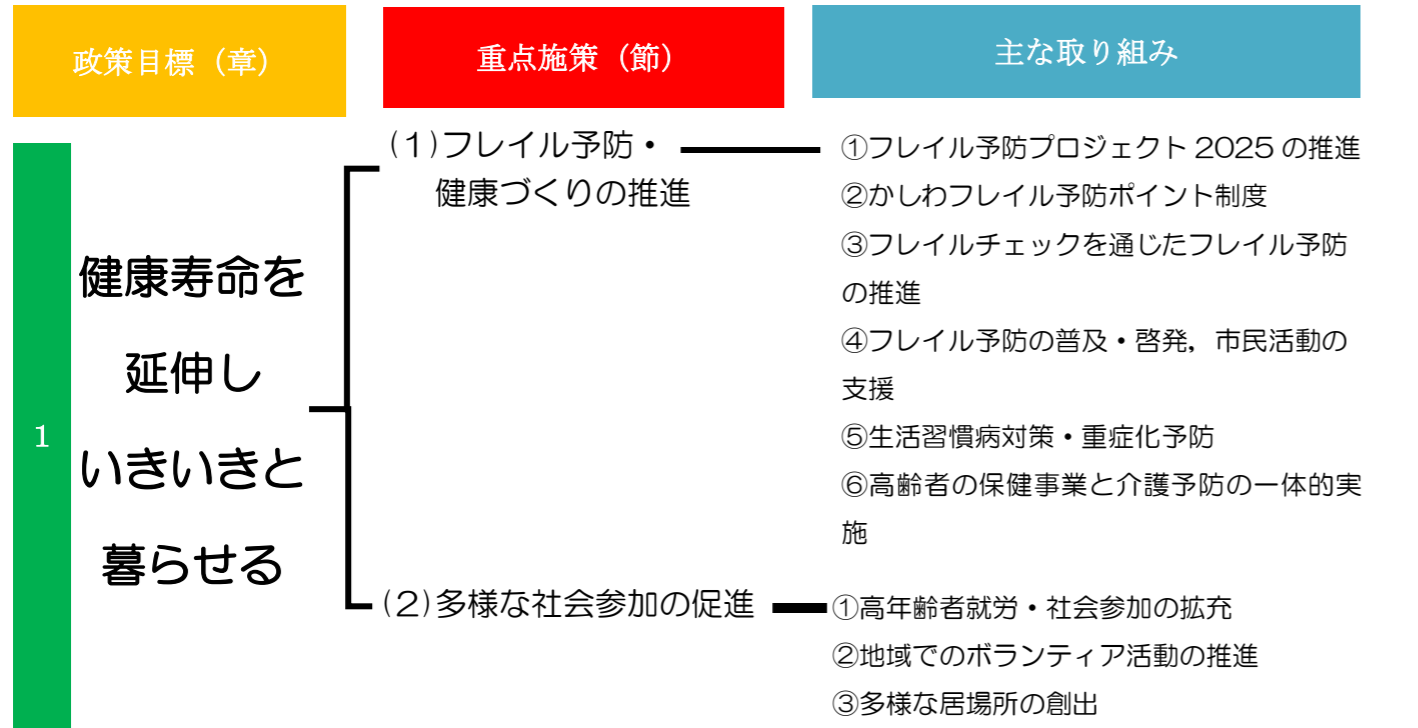
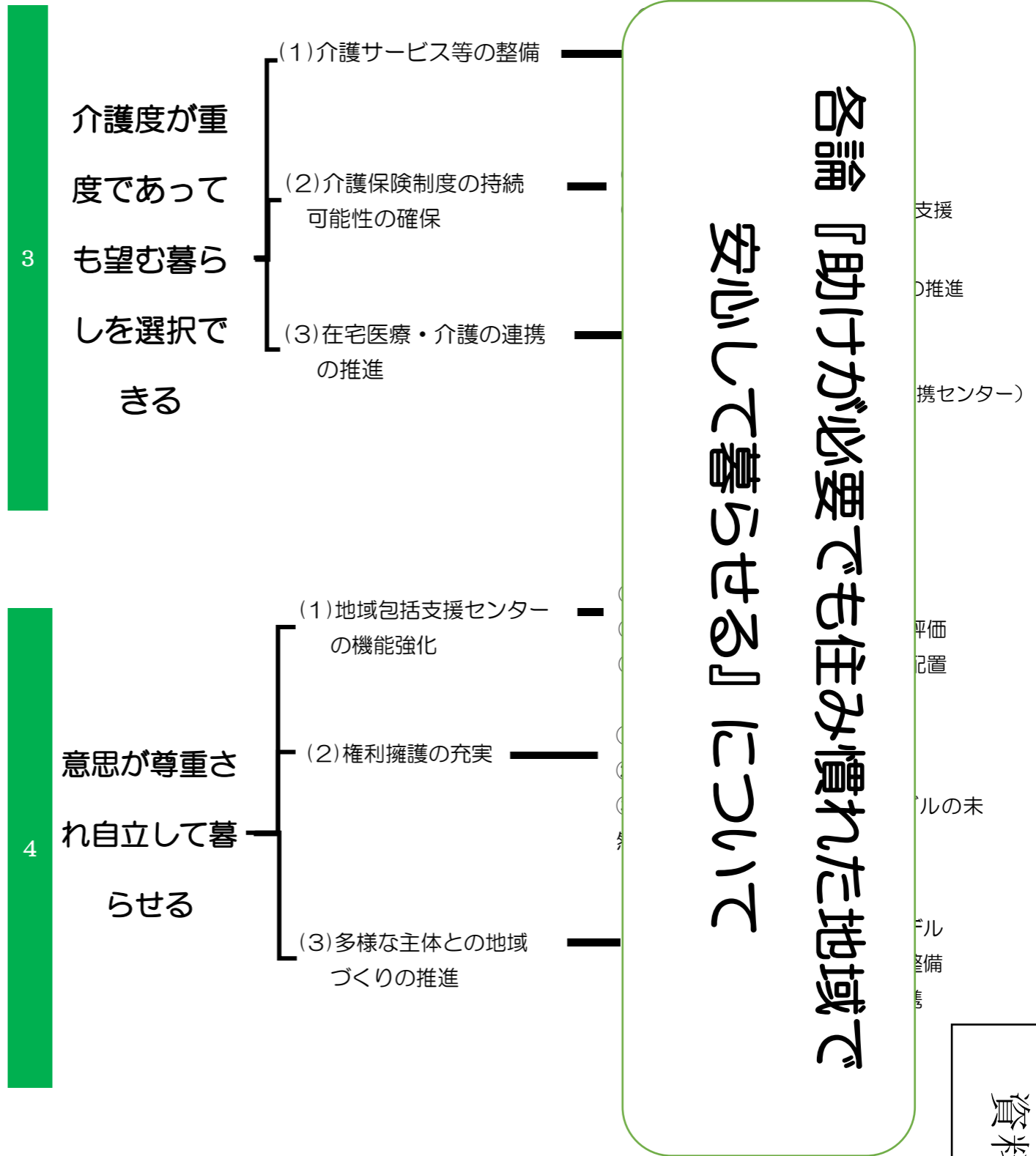


<計画の全体像>



政策目標 (章)	重点施策 (節)	主な取り組み
----------	----------	--------



資料 1

第2章 助けが必要でも住み慣れた地域で安心して暮らせる

第1節 地域での支えあい体制の推進

第8期の方向性

- ・たすけあい活動の周知や、地域包括支援センター、支えあい推進員と連携して、活動の担い手及び利用者の確保など住民主体の支えあい活動を継続的に支援していきます。
- ・フレイル予防ポイント制度の拡充により、高齢者が主体的・継続的に参加できる多様な居場所づくりを進めていきます。
- ・困窮者、障害者、ひきこもりを含む多問題相談に対し、各専門相談機関との連携体制を整えた「断らない総合相談窓口」を構築します。

課題

- ・地域住民による支えあい活動への継続的な支援
- ・高齢者が主体的・継続的に参加できる多様な居場所づくり
- ・高齢者、障害者、子ども、生活困窮者など、属性にかかわらず、相談することができる窓口や体制の整備

重点施策と主な取り組み

第1節 地域での支えあい体制の推進

1 生活支援体制の充実

2 多様な居場所への参加促進

3 見守り体制の充実

4 相談機関の整備

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
近所での助け合い、地域での見守りがあると感じる人の割合	%	—	75.0	—
	基準年度		基準値	
	2018年度(平成30年度)		69.3	

1 生活支援体制の充実

事業名 支えあい会議の効果的な実施

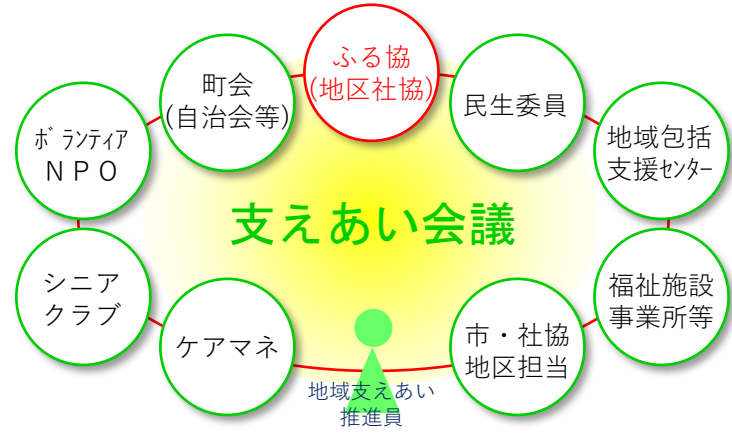
内容

地域の課題やその解決策を協議し、地域の特性を活かした支えあい活動を進めていきます。また、支えあい会議を通じて、地域の多様な関係者とのネットワークづくりをしていきます。

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
支えあい会議への参加者数 (延べ件数)	人	600~1,000	600~1,000	600~1,000
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		760	

地域に必要な「支えあい」の活動や連携などを話し合っています。



事業名

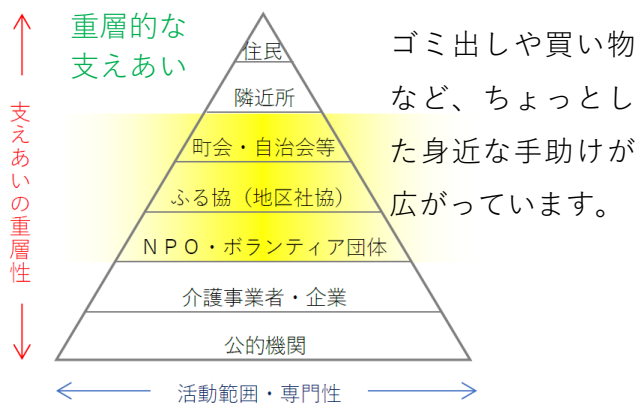
たすけあいサービス団体の支援

内容

担い手，利用者の確保等，既存の活動団体への継続的な支援と，支えあい推進員を通じて新たな地域住民主体の活動への提案を行います。また，地域高齢者が新たなサービスの担い手として活躍できるよう支援していきます。

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
たすけあい活動団体数	か所	68	71	74
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		67	



2 多様な居場所の創出

事業名		通いの場等の運営支援																				
<p>内容</p> <p>担い手，利用者の確保等既存の活動団体への継続的な支援と，支えあい推進員を通じて住民主体の新たな居場所づくりへの支援や民間事業者との連携を提案していきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあいサロンの運営支援 ・多世代交流事業 																						
<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>単位</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">通いの場の数</td> <td>か所</td> <td>36</td> <td>41</td> <td>46</td> </tr> <tr> <td colspan="2">基準年度</td> <td colspan="2">基準値</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2019年度（令和元年度）</td> <td colspan="2">26</td> </tr> </tbody> </table>					目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	通いの場の数	か所	36	41	46	基準年度		基準値		2019年度（令和元年度）		26	
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度																		
通いの場の数	か所	36	41	46																		
	基準年度		基準値																			
	2019年度（令和元年度）		26																			

事業名		フレイル予防ポイント制度を活用した地域の多様な関係者との連携																				
<p>内容</p> <p>フレイル予防ポイント制度を，民間事業者を含む地域の多様な活動団体に周知し，ポイント付与事業への参加を進め，居場所づくりを行っていきます。</p>																						
<p>指標</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>目標</th> <th>単位</th> <th>2021年度</th> <th>2022年度</th> <th>2023年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">フレイル予防ポイント対象事業数の増加</td> <td>か所</td> <td>140</td> <td>160</td> <td>180</td> </tr> <tr> <td colspan="2">基準年度</td> <td colspan="2">基準値</td> </tr> <tr> <td colspan="2">2020年度（目標値）</td> <td colspan="2">120</td> </tr> </tbody> </table>					目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	フレイル予防ポイント対象事業数の増加	か所	140	160	180	基準年度		基準値		2020年度（目標値）		120	
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度																		
フレイル予防ポイント対象事業数の増加	か所	140	160	180																		
	基準年度		基準値																			
	2020年度（目標値）		120																			

3 見守り体制の充実

事業名		柏市防災福祉 K-Net の支援体制の構築			
<p>内容</p> <p>災害時にひとりで避難することが困難な（避難行動要支援者）が住んでいることを、地域（町会・自治会・区等）のかたに知っていただき、災害発生時の安否の確認等の支援に協力いただく制度です。</p>					
<p>指標</p>					
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
K-Net名簿の提供率	%	100	100	100	
	基準年度		基準値		
	2019年度（令和元年度）		93.4		
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
支援体制の構築	%	100	100	100	
	基準年度		基準値		
	2019年度（令和元年度）		67.8		

事業名		見守りネットワーク事業			
<p>内容</p> <p>配食サービス・ライフライン等の民間事業者と協定を締結し、日常の事業活動の中で異変を発見した際の通報に協力いただきます。社会的に孤立してしまうケースや孤立死等を未然に防止し、必要に応じ適切な福祉サービスにつなげていきます。</p>					
<p>指標</p>					
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
協定締結事業者数	事業者	21	22	23	
	基準年度		基準値		
	2019年度（令和元年度）		17		

4 相談機関の整備

事業名	地域いきいきセンターの設置			
内容				
<p>地域での身近な相談窓口として、柏市社会福祉協議会が市内6か所に地域いきいきセンターを開設しています。</p> <p>高齢者の困りごとなど、住民の相談を受けながら、地域の生活課題を解決するために、各地域への働きかけや活動支援を行っています。</p> <p>地域包括支援センターをはじめとする専門機関や、ふるさと協議会や町会・自治会等の地域組織と連携しながら、相談支援、地域づくりを推進します。</p> <p>第8期では、いきいきセンターの未設置地域に、整備を進めていきます。</p> <p>・地域いきいきセンター設置地域 風早南部地域，松葉町地域，光ヶ丘地域，豊四季台地域，富勢地域，田中地域，南部地域</p>				
指標				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
地域いきいきセンターの設置か所数	か所	8	9	10
	基準年度		基準値	
	2019(令和元)年度		6か所	

第2節 多様な生活支援ニーズに対する支援

第8期の方向性

- ・買い物や家事など日常生活上の困り事への支援を必要とする高齢者に対し、住民主体や民間企業との連携による支援等、多様なサービスが提供できる体制づくりを推進します。
- ・多職種団体との連携を図りながら自立と重度化防止に向けた効果的なケアマネジメントを推進します。

課題

- ・地域特性に合わせた生活支援体制の充実（再掲）
- ・自立支援・重度化防止に向けたケアマネジメントの実施

重点施策と主な取り組み

第2節 多様な生活支援ニーズに対する支援

1 多様な生活支援サービスの把握と情報の発信

2 介護支援専門員による効果的なケアマネジメントへの支援

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
在宅での暮らしを支援する介護サービスが充実していると感じる人の割合	%	43	45	47
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		30.8	

1 多様な生活支援サービスの把握と情報の発信

事業名

サービス利用状況や事業者情報の把握と発信

内容

介護予防・日常生活支援総合事業のサービス類型ごとに利用状況の分析を行い、適切なサービス利用となるよう、情報の発信に努めます。

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
サービス利用件数（延べ）	件	36,006	37,736	39,626
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		32,335	

2 介護支援専門員による効果的なケアマネジメントへの支援

事業名		地区別研修会・介護予防ケアマネジメント研修会・主任介護支援専門員研修会の実施			
<p>内容</p> <p>高齢者の支援に専門的に関わる介護支援専門員の人材育成及び介護支援専門員が、多職種・多機関と連携し、高齢者の自立支援・重度化防止を適切かつ効果的に実施できるようネットワークを構築し、介護が必要になっても安心して生活を送れるよう支援します。</p>					
<p>指標</p>					
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
地区別研修会の参加者アンケート「理解した」割合	%	80	80	80	
	基準年度		基準値		
	(2021年度から実施)		—		
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
介護予防ケアマネジメント研修会の実施	回	1	1	1	
	基準年度		基準値		
	2020年度（令和2年度）		1		
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
主任介護支援専門員研修会の実施	回	1	1	1	
	基準年度		基準値		
	2020年度（令和2年度）		1		

事業名		柏市介護支援専門員協議会への支援			
<p>内容</p> <p>柏市介護支援専門員協議会との連携を図り、効果的なケアマネジメント支援に向けた情報発信を行います。</p>					
<p>指標</p>					
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度	
自立支援及び重度化防止のための啓発	回	1	1	1	
	基準年度		基準値		
	2019年度（令和元年度）		1		

第3節 認知症施策の推進

第8期の方向性

- ・ SNSや認知症対応ガイドブックにより認知症の相談窓口を広く周知し、早期発見・早期対応による重度化防止や、本人・家族への適切な支援に努めます。
- ・ かしわSOSオレンジネットワークの強化を進め、認知症になってもその意思が尊重され、外出も含めた日常生活を地域でゆるやかに見守る体制を構築します。
- ・ 保健事業と介護予防の一体的な実施による生活習慣病の重症化予防、フレイル状態の進行防止の取り組みにより、認知症予防（認知症になるのを遅らせる、認知症になっても進行を緩やかにする）に努めます。

課題

- ・ 若年者も含めた早期の認知症相談窓口の認知度の向上
- ・ 認知症高齢者の増加に伴う地域の見守り体制の強化
- ・ 生活習慣病の予防や社会参加の促進に関連する取り組み

重点施策と主な取り組み

第3節 認知症施策の推進

- 1 認知症の正しい知識と理解の普及・啓発
- 2 予防（認知症になるのを遅らせる、認知症になっても進行を緩やかにする）
- 3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援
- 4 認知症バリアフリーの推進

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
認知症の相談先を知っている人の割合	%	—	50	—
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		47.1	

1 認知症の正しい知識と理解の普及・啓発

事業名		認知症サポーター養成講座		
<p>内容</p> <p>認知症の人とその家族を応援する認知症サポーターを養成する講座を、市民、民間企業、学生等に対して実施し、認知症を正しく理解した応援者や、具体的に支援を行う「かしわオレンジフレンド」を増やすことで、認知症にやさしいまちづくりを進めます。</p>				
<p>指標</p>				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
認知症サポーター養成講座 受講者数（累計）	人	33,000	36,000	39,000
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		29,972	

認知症にやさしいお店

カシワニオレンジステッカーは、認知症について正しく理解し、認知症のご本人やご家族を温かく見守る応援者（認知症サポーター）がいることの印です。

掲示してある店舗や事業所では、認知症のご本人やその家族に、安心して利用いただくことができます。

市のホームページにステッカーを掲示している事業所一覧を掲載しています。



事業名

かしわ認知症対応ガイドブックの活用による普及啓発

内容

認知症の病態に応じた対応方法や適切な医療や介護を受けるための方法を、Q&A方式で記載したガイドブックを活用し、普及啓発を行います。

指標

目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
かしわ認知症対応ガイドブック配布数（累計）	部	17,500	20,000	22,500
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		15,026	



第2部 重点施策の取り組み（各論）

2 予防（認知症になるのを遅らせる，認知症になっても進行を緩やかにする）

事業名	生活習慣病の予防や社会参加の促進に関連する取り組み			
内容				
人とのつながり，社会参加による介護予防，健康増進や交流の場となる通いの場などの活動を支援します。				
指標				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
通いの場の数	か所	36	41	46
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		26	

3 医療・ケア・介護サービス・介護者への支援

事業名	認知症初期集中支援チームによる支援			
内容				
早期に認知症の鑑別診断が行われ，速やかに適切な医療・介護等が受けられる初期の対応体制が構築されるよう，専門職で構成された柏市認知症初期集中支援チームによる支援を行います。				
指標				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
認知症初期集中支援チーム数	か所	1	1	1
	基準年度		基準値	
	2020年度（令和2年度）		1	

第2部 重点施策の取り組み（各論）

事業名		認知症カフェの開催・支援		
内容				
認知症の人とその家族，地域住民，専門職等が集い，認知症の人と家族を支える居場所や介護者同士の情報交換の場として認知症カフェの開催とその運営を支援します。				
指標				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
認知症カフェ参加者満足度	%	78	78	78
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		77.8	

事業名		認知症相談支援体制の充実		
内容				
認知症本人やその周囲の方などの相談窓口として，認知症地域支援推員を配置している地域包括支援センターを周知し，早期発見や早期対応につなげていきます。				
指標				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
認知症相談件数（延べ）	件	1,230	1,260	1,290
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		1,199	

4 認知症バリアフリーの推進

事業名		かしわオレンジSOSネットワーク事業		
内容				
認知症により行方不明になる可能性のあるかたの情報を予め警察と共有し，行方不明となった場合には，協力事業者とも連携して，早期発見につなげます。				
指標				
目標	単位	2021年度	2022年度	2023年度
かしわオレンジSOSネットワーク協力事業所数（累計）	事業所	90	100	110
	基準年度		基準値	
	2019年度（令和元年度）		70	